

○第88回肥料・飼料等／第51回微生物・ウイルス合同専門調査会  
(薬剤耐性菌に関するWG)(公開)

日時：平成26年6月16日(月) 14:01～16:48

議事概要：

- (1) 家畜等に使用するエンラマイシンによる薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価について

審議の結果、

- エンラマイシンを家畜等に使用することによって選択された薬剤耐性菌が、食品を介してヒトの健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えられる。
- なお、薬剤耐性菌に関する詳細な情報について、現時点では十分とは言えないので、リスク管理機関である農林水産省において引き続き情報の収集に努めるべきと考える。

とすることが了承され、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

\*ポリペプチド系抗生物質で、鶏及び豚等の飼料添加物として指定されています。

- (2) 家畜等に使用するバージニアマイシンによる薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価について

継続審議となった。

\*ストレプトグラミン系抗生物質で、鶏及び豚等の飼料添加物として指定されています。